



進路決定者、続々と...

今年も、多くの3年生がAO入試や推薦入試、就職試験にチャレンジしました。10月からこの2ヶ月半、校長先生や教頭先生を始め、全職員で休日を返上し、夜遅くまで小論文や面接の指導を行ってきました。例年のことですが、この時期、3年生の皆さんは、指導を受けながら、主体的に考え、自らの言葉で表現することの難しさを実感したのではないかと思います。さて、その成果はどうだったのでしょうか。現在までの結果を報告させていただきます。

12月16日現在

四年制大学	短期大学	専門学校	公務員	就職
56名	14名	33名	2名	8名

- 〈四年制大学〉 鳥取大学、公立鳥取環境大学、九州工業大学、佐賀大学(2)、長崎大学、琉球大学、西南学院大学(5)、福岡大学(7)、中村学園大学(5) など
- 〈短期大学〉 中村学園短大(4)、香蘭女子短大(2)、九産大造形短大(2) など
- 〈公務員〉 玄海町職員、自衛隊
- 〈一般企業〉 唐津信用金庫、宮島醤油、山口産業 など

【3年生】センター試験迫る!

いよいよ、大学入試センター試験が近づいてきました。今回は、1月18日(土)・19日(日)の両日、佐賀大学の本庄キャンパスを会場に実施されます。全国で55万8千人の受験者(本校128名)、706大学(国立82、公立91、私立533)が参加する一大行事です。3年生皆さんにとっては、自分の学力を測り、未来を切り拓く機会です。体調を万全に整えて臨みましょう。

- ・現役生は、試験当日の朝まで伸びます。河合塾の統計によると、センタープレ後の1ヶ月半で30点~50点も得点が伸びるそうです。
- ・冬季特課を中心に、「もうこれ以上できない」というところまで、自分を追い込んでみましょう。追い込めるのは、今だけです。
- ・受験生に、正月やクリスマスはありません。受験するのは、今年だけです。
- ・センター試験の過去問を解いて、できなかった箇所を見直しましょう。
- ・進学先の決まっている生徒も、来年4月からの進路先での学習を念頭に置いて、センター試験を本気で受験しましょう。

「18歳の妥協は、一生の妥協」

『センター試験までは、「行きたいところ」を目指し、センター試験が終わったら、「行っても良いところ」を探して頑張る。』これが鉄則です。センター試験が終わった時に「3年間、やりきった」と思えるなら、前向きな気持ちで、第2・第3希望の学校へ気持ちを切り替えましょう。これは、後ろ向きではなく、人生を切り拓くための「前向きな妥協」です。

やってはいけない妥協(一生の妥協)は、精一杯の努力をしないまま、諦めて「行けるところ」に行くことです。これは、その後の人生で、引きずることになります。勉強は勉強に留まらない、人の生き方としての側面もあるのです。一生勉強。勉強は、卒業後、進学しようと就職しようと何らかの形で付いて回ります。高校での学びは、その土台なのです。

【1・2年生】勝負はすでに始まっている!

3年生への言葉は、同時に皆さんへの言葉でもあります。3年生のこの時期に最後に一伸びするのは、1年生から正しい学習法で勉強を積み重ねてきた生徒です。

正しい学習法とは、「授業+特課+家庭学習⇒模試⇒見直し」のサイクルを確立することです。そして、それを持続する根気。学力とは、「正しい学習法(底辺)×学習時間(高さ)」の積です。当然のことですが、始めるのが早ければ早いほど、面積(学力)は広がります。今、3年生の先輩に話を聞いてみてください。早くから始めなかったことを後悔していない人は、少なくないと思います。まずは11月の進研記述模試の『各大学に合格するために正解したい問題』を参考にして、自分の苦手分野を確認し、冬休みに必ず復習して、3学期に実施される模試につなげてください。

1月11・12日に、1・2年生は県下一斉模試が行われます。

在校生及び3月に卒業した生徒の1500番内の数を掲載しています。1500番は国公立大学へ合格可能な大まかな目安となります。また、西南学院大や福岡大などの私大を考えている人も、この順位を意識してください。

	1年		2年			3年		
	4月	8月	1月	6月	8月	1月	8月	11月
現1年生	8	17						
現2年生	15	22	30	26	39			
現3年生	8	16	22	28	23	17	12	16
卒業生	7	14	15	19	29	31	17	20

【主な進路関連の行事】

- 12/21(土) 北予備センターファイナル(3年)
- 12/22(日) 北予備センターファイナル(3年)
- 12/25(水) 冬季特課:前期(全学年)・・・12/26(木)まで
- 12/27(金) 集中学習会(3年)・・・12/28(土)まで
- 1/4(土) センター直前模試(3年)
- 1/5(日) センター直前模試(3年)
- 1/6(月) 冬季特課:後期(全学年)・・・1/7(火)まで
- 1/11(土) 県下一斉模試(1・2年)
- 1/12(日) 県下一斉模試(2年)
- 1/18(土) 大学入試センター試験(3年)、進研模試(1・2年)
- 1/19(日) 大学入試センター試験(3年)、進研模試(2年)
- 1/20(月) センター試験自己採点(3年)

「スマホ使うほど学力下がる」って本当？

東北大学は、仙台市標準学力検査及び仙台市生活・学習状況調査とスマホの利用状況から、スマホの利用時間と学力に下記のような相関関係があることを警告しています。

右のグラフから、スマホを使う時間が長ければ長いほど、平均点が下がっていることは明らかです。また、「2時間以上勉強しながらスマホを4時間以上使っている子」の平均点が「30分未満しか勉強していないけれどスマホを使わない子」の平均点よりも低いという結果も出ています。せっかく勉強しても、スマホを使う時間が長ければ、勉強した時間がムダになってしまうといっても過言ではありません。

学力低下の要因として大いに考えられるのは、スマホ利用によって生じる「睡眠不足」です。スマホで動画を観たり、ゲームをしている時間が長くなると、睡眠をとるべき時間が削られます。その結果、勉強への意欲や集中力の欠如のほか、論理的な思考ができなくなり、記憶にも支障が出るという弊害が起こります。

更に、LINEなどの通信アプリによる影響は深刻です。スマホの場合と同様に、勉強時間の長さに関係なくLINEの使用時間が増えるほど成績が下がってしまうのですが、スマホよりも下がり幅が急です。“LINE条件での連続遂行課題テスト”（実験中に、1分ごとにLINEの通知音が鳴る条件と単なるアラーム音が鳴る条件で反応時間の違いを検証）でも集中力の差が顕著に現れました。

「どんなメッセージがきているんだろう？」
 「どんな話の話題になっているんだろう？」
 「返信しないと嫌われてしまわないだろうか？」
 「仲間はずれにされないだろうか？」

など色々な考えが頭に浮かび、集中力に与える影響が大きいと考えられています。

どんなに勉強してもLINEを長時間使用していたら、使用しない子どもよりも成績が下がってしまうという結果はもとより、LINE等は使うことをやめても、学力は上がりにくいという調査結果もあります。せっかく一生懸命勉強をしても、途中でLINEを使用すると、その分の学力効果は打ち消されてしまいます。

「1時間未満の使用に抑えれば成績が上がる」ということでは決してありませんが、スマホを持っていても、自分で使い方をきちんとコントロールできている人の成績が向上していると思います。是非、この機会にスマホの使用ルールを含め、生活習慣を見直しましょう！

